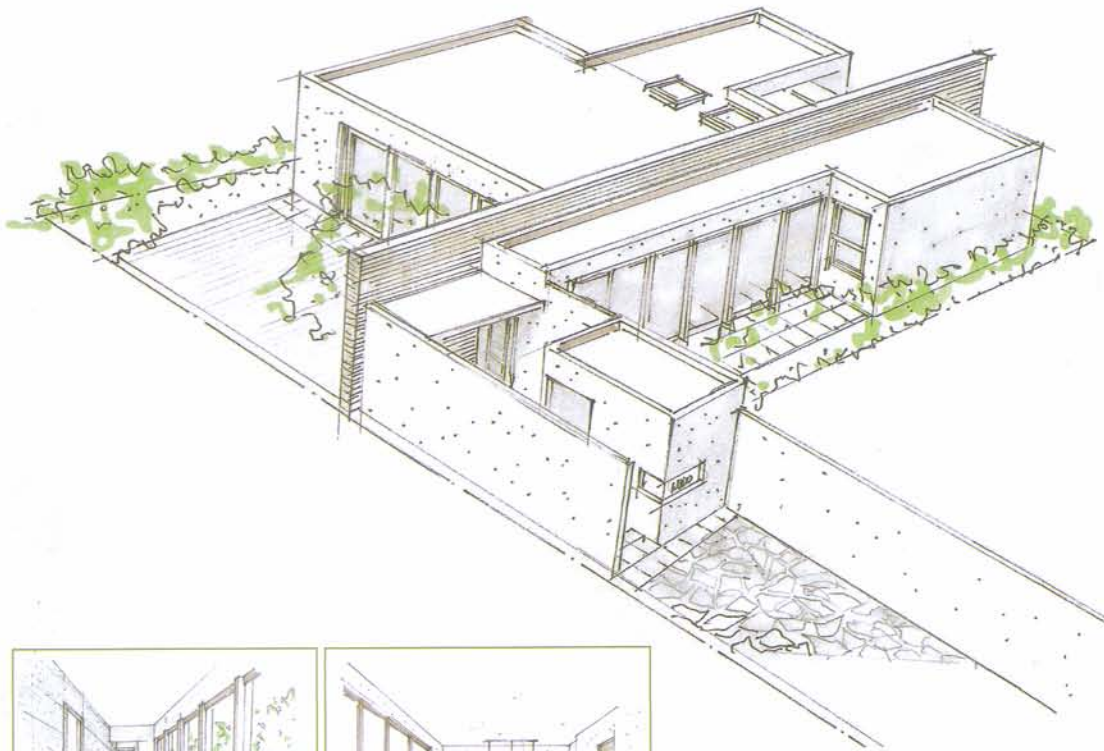


京町家の智慧を活かす現代住宅

# 京町家造りから学んだ、古来の知恵。 斬新なデザインのモダン住宅へ

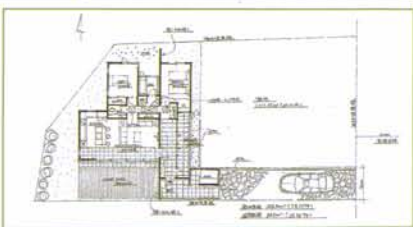


京町家は、耐震性や通風性、耐候性など木造建築として優れた特徴を備えている。こうした古来の智慧を活かした住宅造りが行われている、兵庫県に建築中のK邸を見てみよう。

芦屋市のお屋敷町に建築中のその家は、株式会社ふるせが、現代的な斬新なデザインのなかで、京町家の良さを取り入れたもの。といつても虫籠窓や紅殻格子があるわけではない。ちよつとみたくところは、モデルハウスと見まがうばかりのモダンな家である。



上:外観スケッチ。ベース。オモテとオクを分ける壁が目につく  
中右:リビング。南からの採光は大きな木枠のガラス戸から  
中左:トオリニワを思わせるエントランスと右手の評庭  
右:平面図。路地奥の雰囲気は京町家の防犯上の智慧でもある



## オモテとオクの思想

京町家の基本思想にあるのが、オモテつまりパブリックなスペースと、オクつまりプライベートなスペースの分離。京町家では、ミセノマと呼ばれる外側の部屋と、ダイドコ、座敷は明確に区分されている。この家もエントランス部分と奥のリビングはタイル壁により区分されていて、来客はトオリニワのようなエントランスホールから、招かれればプライベートスペースということになる。これは防犯上も優れた特徴といえる。

## 通風と採光の智慧

トオリニワにしても、並んだ部屋にしても、通風を重視した京町家では、手前から奥まで風が吹き抜ける。これは家の湿気を取り除くには一番。平面図をご覧いただければわかるようにこの家も、



手前のウッドデッキから奥のベッドルームまで、またエントランスからも奥のベッドルームまで、ドアを開放すれば風が吹き抜ける構造になっている。南北の風の通り道を設けることで換気を良くし、エアコンの使用期間も短くできるエコハウスになっている。

また、採光も大きく開口部をとった南と東面で十分な光を採り入れている。京町家ではトオリニワがあるのは普通南と東。これは採光を重視したため。現代建築ではもちろん京町家以上の採光が確保できるの言うまでもない。

## 地震にたえる強度の側壁

Eタイプエンスという実大振動実験装置に実物大の京町家模型を作つての振動実験で、その驚くほどの強度が確認されたという京町家。その秘密のひとつ左右の壁(側壁)にあるという。隣家と密接しているため窓がほとんどない構造の壁が左右にあることで家の強度が確保されている。この家でも東西の壁がその側壁に相当し、十分な強度をもっている。

## 環境と人にやさしい 和の自然素材の活用

北山杉などの自然素材は、環境にやさしいばかりでなく、化学物質を使わないことでシックハウス症候群やアレルギー症状を住人に起こさせることもないなどいいことづくめ。見た目もやさしい雰囲気、やすらぎの生活がおくれます。

株式会社ふるせは、和の素材と京町家の智慧を活かした一棟建てはもとより、マンションや店舗のリフォームも手がけている。実物をご覧になるなら「ふるせ東京ショールーム」へ。

### 株式会社ふるせ 東京ショールーム

住所:東京都世田谷区代田4-2-7  
電話:03-5300-3600  
ホームページ:<http://www.furuse.jp>  
営業時間:10:00~18:00  
定休日:水曜日  
交通:小田急線世田谷代田駅下車、西へ徒歩3分。都バス・東急バス代田4丁目から徒歩4分。小田急バス宮前橋から徒歩5分

